

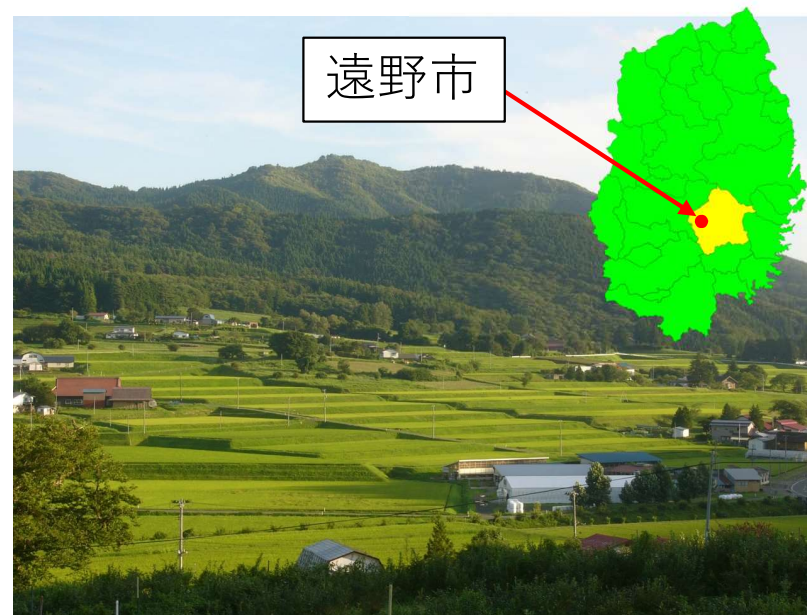
# 集落協定の概要

## 中山間迷岡・宮守川上流集落協定

○協定面積：約119ha（田118ha、畑1ha）

○協定参加者：農業者132人、法人等3

- 平成27年度に迷岡地区1協定と宮守地区2協定を広域化により統合し、「**中山間迷岡・宮守川上流集落協定**」として活動
- 「**一集落一農場**」をスローガンに、農事組合法人宮守川上流生産組合が主体となり、**農業生産活動の共同化・省力化**に取り組むとともに、地域で生産される**農産物を加工し販売**
- 令和3年度からは、**棚田の保全**やより一層の**地域振興**を図ることを目的とし、**棚田地域振興活動加算の活用**を開始



# 棚田地域振興活動加算の目標・活動内容

○加算の対象となる面積：**約72ha**（協定面積119haのうち、指定を受けている面積）

○棚田地域振興活動加算金額：**7,163,290円**

○取組期間：令和3年度～令和6年度

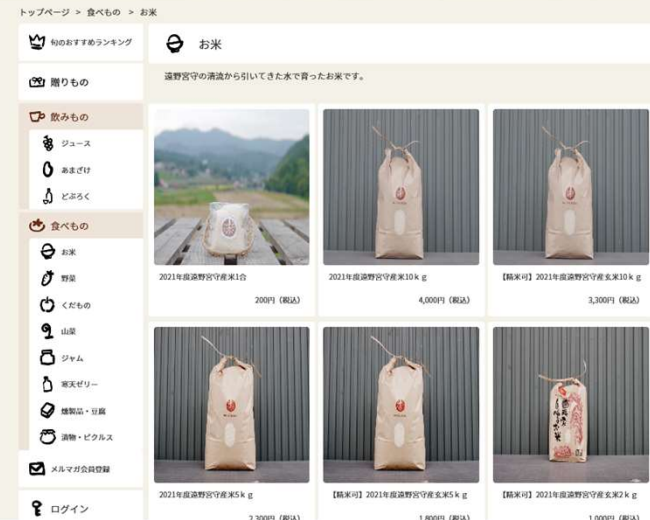
項目	目標	数値目標	進捗
棚田等の保全	農業用ドローンを導入し、オペレーターを育成するとともに、共同防除を行う（生産性向上）	(現状)R2：0ha →(目標)R6：10ha	導入に向け交付金を積立
棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮	棚田地域で収穫した山ぶどう、ブルーベリーなどを活用した特産加工品を開発する	R6までに2品目	
	ECサイトを開設し、販路拡大と発送拠点機能の充実に図る	—	10月にECサイトを開設し、加工品等を販売
棚田を核とした棚田地域の振興	地域の組織と連携し、県道沿いの法面や公共施設周辺、高齢者宅等の草刈りボランティアを実施し、地域の生活環境の整備とコミュニティ創出の機会とする（集落機能強化）	年2回開催	
	NPO法人と連携し、小中学生及び地域外からの希望者を対象とした農業体験会などのイベントを開催する（棚田の価値を活かした活動）	年1回以上開催 R6までに20人以上の参加者を確保	10月に棚田サイクリングイベントを開催（10人参加）

# 令和3年度の活動状況：棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮

## 目標

ECサイトを開設し、販路拡大と発送拠点機能の充実を図る

- 令和3年10月 **ECサイト「山あいの手しごと屋さん」**を開設
- 宮守地区で生産されたお米をはじめとする**農産物**や、ジュース、どぶろく等の**加工品を販売**



# 令和3年度の活動状況：棚田を核とした棚田地域の振興

## 目標

NPO法人と連携し、小中学生及び地域外からの希望者を対象とした農業体験会などのイベントを開催する（棚田の価値を活かした活動）

- 令和3年9～10月に「**秋の宮守 棚田サイクリング**」を開催（宮守村棚田振興協議会の構成員である認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワークと共催）
- イベントには**宮守地区外から10名参加**し、ガイドが宮守の歴史等を案内し、**参加者と地域住民が交流**

